



联合国
粮食及
农业组织

FOOD AND
AGRICULTURE
ORGANIZATION
OF THE
UNITED NATIONS

ORGANISATION
DES NATIONS
UNIES POUR
L'ALIMENTATION
ET L'AGRICULTURE

ORGANIZACION
DE LAS NACIONES
UNIDAS PARA
LA AGRICULTURA
Y LA ALIMENTACION

منظمة
الغذية
والزراعة
للأمم
المتحدة

Viale delle Terme di Caracalla,
00100 Rome, Italy

Cables:
FOODAGRI ROME

Telex: 625852 FAO I
610181 FAO I

Facsimile: +39 0657053152

Telephone: +39 0657051

Our Ref.:

Your Ref.:

このプレスリリースは本日 23 時 00 分以降解禁をお願いします。

LOJAPR04/03- No.68

プレスリリース

日本政府は、「FAO チャド、マリ、モーリタニアにおける砂漠バッタ対策事業」に対し、3 億 3 000 万円の食糧増産援助資金の供与を決定・・・西アフリカ 3 カ国（モーリタニア、マリ及びチャド）での対策への支援・・・

2004 年 9 月 14 日
国連食糧農業機関（FAO）日本事務所

I. 国連食糧農業機関（FAO）は、昨年夏以降北西アフリカで異常繁殖し農作物に大きな被害を齎している砂漠バッタの防疫制圧のため、国際社会に支援を呼びかけてきた。この度、FAO は日本政府から 3 億 3 000 万円（約 300 万ドル）の食糧増産援助を受け、2004 年 6 月 7 月にかけて砂漠バッタが来襲し影響が深刻なサヘル地域（サハラ砂漠南部）において、砂漠バッタ対策事業を緊急に実施する。

9 月 14 日（火）、FAO 本部のあるローマにおいて、ディヴィッド・ハチャリック FAO 事務局次長と松原亘子駐イタリア日本国大使との間で本援助に関する書簡の交換が行われた。

II. 砂漠バッタ対策事業の概要

アフリカのサヘル地域のチャド、マリ及びモーリタニアの 3 カ国を対象に、砂漠バッタの防疫制圧に必要な

緊急防疫対策（砂漠バッタを防疫制圧するための農薬等の散布とその後の健康、環境影響のモニタリング）

中長期的対策（効果的な中長期対策の検討）を実施する。

1. 緊急防疫対策事業

- ・ チャド、マリ、モーリタニアの三ヶ国の合計 10 万ヘクタールを対象に砂漠バッタ防疫制圧のため、農薬と生物学的抑制剤を散布する。
- ・ 事業費は 250 万ドルで事業期間は今後 1 年間
- ・ なお、農薬の使用、散布に当たっては、国際基準に従い、また、FAO の専門家の知見を最大限活用し、環境に優しい農薬を選定し、散布量、期間ともに最小限とするよう対処する。
- ・ その際、適正散布のためのオペレータへの事前トレーニング、専門家による農薬散布の厳格な監視、不使用農薬の発生の防止など万全を期する。

2 . 中長期的対策事業

- ・ 緊急防疫対策事業の実施に併せ、
現在、FAO が実施している早期警報・発見システムの運用改善
農薬に代わる防疫手法を含め環境影響や健康リスクを最小とするよう、砂漠バッタの
発生・生育段階に応じた防疫制圧手法の検討を行う。
農薬の適正な在庫管理と規律化の検討
- ・ 以上の検討をレビューするため、毎年ワークショップを開催する
- ・ 事業費は50万ドルで、事業期間は今年3年間

Please Contact .

プレスリリースへのお問い合わせ、ご意見等はFAO 日本事務所小平・相馬まで

電話、ファックスでご連絡ください。

国際連合食糧農業機関（FAO）日本事務所

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい11-1-1

パシフィコ横浜横浜国際協力センター 5 階

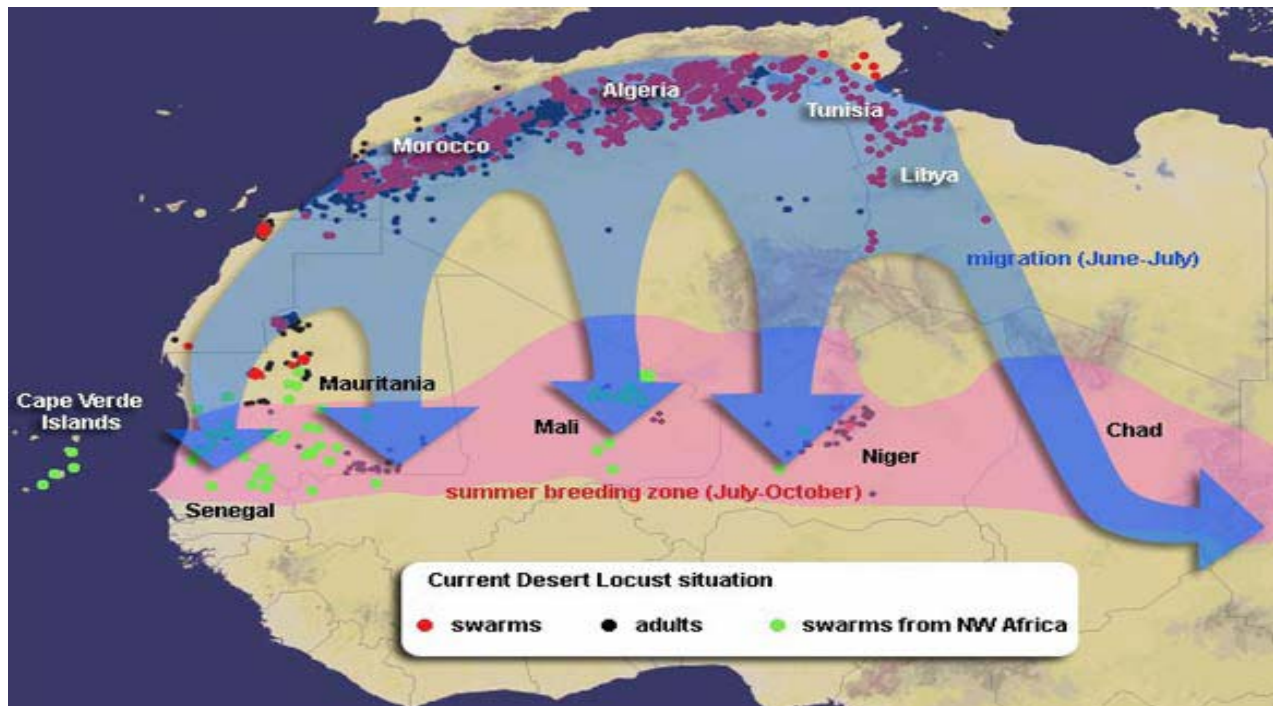
TEL: 045-222-1101, FAX: 045-222-1103

FAO 日本事務所のホームページは<http://www.fao.or.jp>

FAO 本部（ローマ）のホームページは<http://www.fao.org>

< 本プレスリリースは、FAO日本事務所ホームページに掲載される予定です。 >

(参考資料1) 砂漠バッタ発生状況



解説

<国名>

Morocco モロッコ
Algeria アルジェリア
Tunisia チュニジア
Libya リビア
Senegal セネガル
Mauritania モーリタニア
Mali マリ
Niger ニジェール
Chad チャド

Migration (June-July) 群移動(6月-7月)

Summer Breeding Zone (July-October)- 夏期繁殖地域(7月-10月)

Current Desert Locust Situation 現在の砂漠バッタの状況

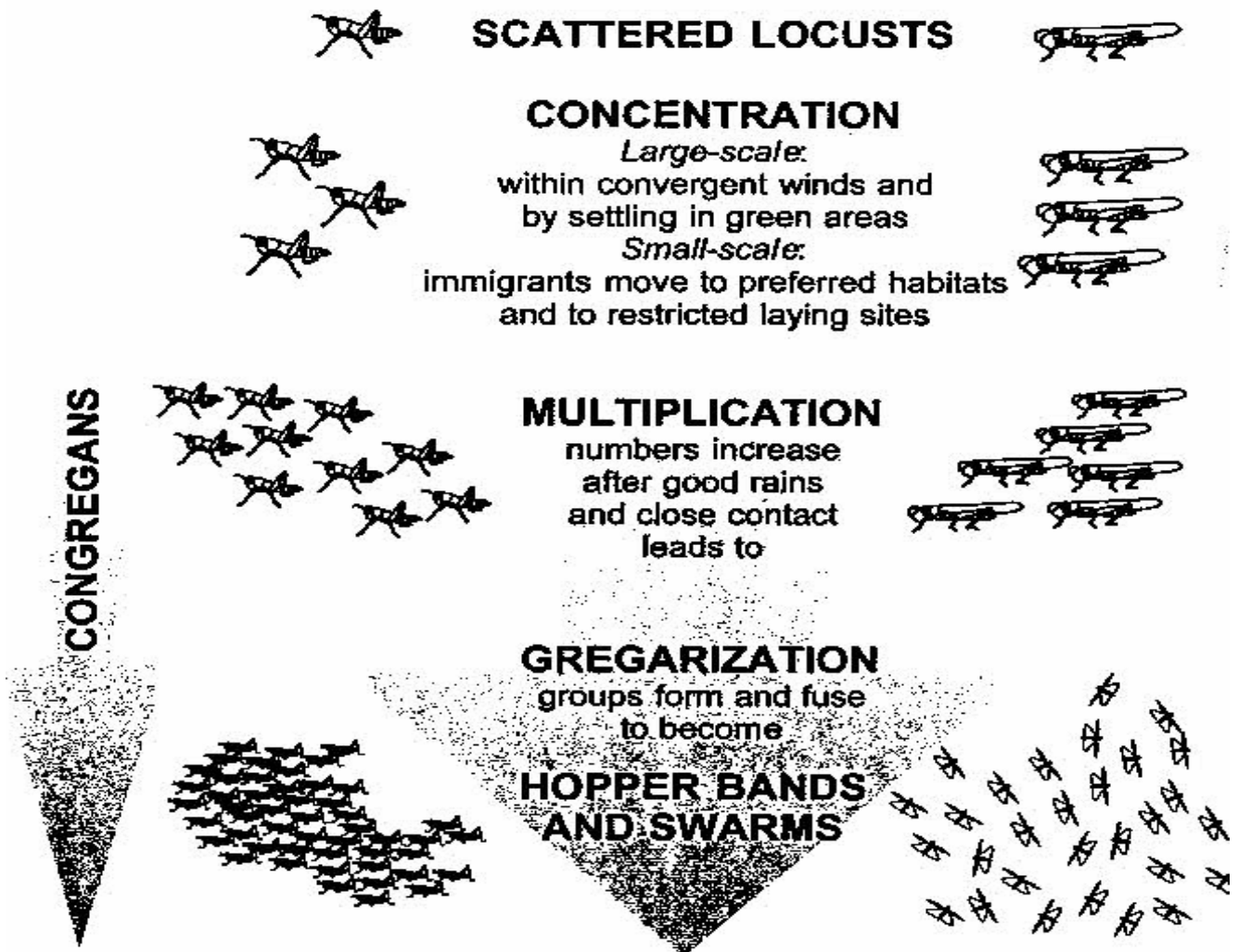
swarms 群れ

adults 成虫

swarms from NW Africa 西アフリカからの群れ

(参考資料2) バッタの群生化のメカニズム

この地域のバッタ(*Schistocerca gregaria*)は、単体では無害だが、以下のメカニズムで群生化すると色や形、また行動も変化し広域に移動しつつ、農作物を食い荒らすなど有害化する。



Scattered Locusts (散在しているバッタ)

Concentration (集中)

一定方向の風と植生があるところには大規模な集中
好ましい生息環境と産卵に適した土地がある場合移動しながら小規模な集中

Multiplication (増殖)

十分な降雨の後増殖し、その後密な接触

Gregarization (群生化)

集団の形成と集団同士の一体化

バッタの群れ